

報道関係各位

2019年2月27日
自然電力株式会社

自然電力初となるブラジルで太陽光発電所第一号案件 着工のお知らせ ～ネットメータリングを活用したビジネスモデル～

自然電力株式会社（本社：福岡県福岡市／代表取締役：磯野謙、川戸健司、長谷川雅也、以下「自然電力」）とブラジル現地のパートナーであるエム・エス・コンストリア・サポーチ（MS Consultoria e Suporte、本社：ブラジル連邦共和国フェイラ・デ・サンタナ、代表：ブルーノ・スザート）が共同で設立した現地合弁会社シゼン・エネルギー・ドゥ・ブラジル（Shizen Energia do Brasil Ltda、所在地：ブラジル連邦共和国、以下「Shizen Brazil」）と、ブラジルで不動産開発を行うエスパス・イプシロン（Espaço Y、本社：ブラジル連邦共和国ブラジリア州／代表取締役：Daltro Noronha, Flávio Barros、以下「Espaço Y」）は、現地時間の2019年2月26日（日本時間：2019年2月27日）にブラジル連邦共和国ブラジリア州にて約1.1MWの太陽光発電所の建設をすることを正式に発表しました。

なお、発電所の建設は現地時間2019年1月29日より着工しておりますが、2019年2月27日本日、建設を記念した着工式にて公式発表いたしました。

ブラジルは、世界で上位10か国に入るエネルギー消費国（2018年時点）の1つであり、今後数年間にわたって電力需要の増加が見込まれます。ブラジルの再生可能エネルギー電源による発電容量の割合は全体の80.3%を占め、主に水力発電によって発電されています。一方で、2012年から太陽光発電や風力発電などの他の発電方法が、政府から積極的な支援を受けています。

特に太陽光発電は、優れた資源が入手しやすいこと、土地が安価であること、システムコストの低下、および創造的なリモートネットメータリングポリシーが組み合わさり、投資家にとって魅力的な市場として注目を浴びています。ここ数年での容量増強も見受けられますが、いくつかの中期的な予測では、今後10年間で40倍以上の成長が見込まれています。

こうした長期的な成長が見込める状況に対して、自然電力は2018年より現地法人を設立し、Espaço Yとパートナーシップを組み、ブラジルマーケットへの参入を進めてまいりました。この度、Shizen BrazilとEspaço Yは最初の成果として、共同で、ブラジリアにおける約1.1MW（DC）の太陽光発電所の着工に成功したことをご報告いたします。本発電所の工事は、2019年前半期中の完工を目指しています。

1.1MWプロジェクトに参加する需要家は、政府が後援する遠隔ネットメータリングシステム(*)



に登録され、クリーンな電気を割安な価格で利用することができます。この制御により、発電施設を遠隔地に設置して操作しながら、ネットメータリングシステムが、需要家の電力消費量を発電所の発電量に対して相殺します。太陽光発電所が生み出す余剰電力はすべて、需要家からのより多くの電力使用量を相殺するために使用できるクレジットとして登録されます。

自然電力の創業者である磯野謙は、「私たちは、海外への事業拡大を“エネルギーから世界を変える”というコミットメントの実現に向けた重要なステップのひとつとして位置付けています。私たちは自然エネルギー発電所の開発を通じて、未来のための電力を作り、そして、人々や企業のエネルギーの使い方に影響を与えていきます」と、述べています。

*:「ネットメータリング (net-metering)」は分散型発電設備の所有者に対する電力料金の算定手法のことです。消費者は、送配電網から購入した電力の消費量から、自身が所有する太陽光発電システムの発電量を差し引くことができます。一方、発電量が消費量を上回った場合は、余剰分を次の月に繰り越すことができます。アメリカでは全 50 州のうち 43 州とワシントン DC で導入されており、ブラジルでも 2015 年 11 月にネットメータリングに関する法律が改正され、政府が自然エネルギーの導入を促しています。

【事業概要】

| | |
|--------|---------------------------------|
| 発電出力 | 1.1 MW(DC) |
| 発電所所在地 | ブラジル連邦共和国ブラジリア州 ファ・ソル UFV 01 |
| 事業主 | Espaço Y および Shizen Brazil |
| 着工日 | 2019 年 1 月 29 日 (現地時間) |
| 完工予定日 | 2019 年 5 月 20 日 (現地時間) |

【Espaço Y について】

25 年前に設立した EspaçoY は、不動産開発、建設、コールセンターなどを含む複数の事業を展開している。住宅、不動産、および電気通信業界で地域を代表する企業である。2018 年に Shizen Brazil とのパートナーシップを発表したのち、再生可能エネルギー分野に参入した。EspaçoY は、社会的責任と持続可能な開発へのこだわりを持って、理想の住居地域を開発することを目指している。

- ・ 本社: SHCN 202 Bloco A - salas 201/202/204, Brasília-DF, Brazil
- ・ 代表取締役: Daltro Noronha, Flávio Barros
- ・ Tel: +55 61-3035-0600
- ・ URL : <https://espacoy.com.br/>
- ・ 事業内容: 住宅・不動産事業、コールセンター事業



【自然電力株式会社について】

2011年6月設立。「エネルギーから世界を変える」を掲げ、日本全国でグループとして約1ギガワット(2019年1月末時点)の自然エネルギー発電事業に携わっている。太陽光・風力・小水力等の自然エネルギー発電所の設置・運営に必要な、開発・EPC(設計・調達・建設)・O&M(運営・保守)・アセットマネジメント等、すべてのサービスを手掛けている。2017年より電力小売事業に参入し、個人・法人に向けた電力供給のほか、企業等の環境(エネルギー)対策に向けた取り組み支援も行う。

- ・ 本社:福岡県福岡市中央区荒戸 1-1-6 福岡大濠ビル 3F/6F
- ・ 代表取締役:磯野謙、川戸健司、長谷川雅也
- ・ 代表電話番号:092-753-9834
- ・ URL:<http://www.shizenenergy.net>
- ・ 事業内容:太陽光・風力・小水力等の自然エネルギー発電所の発電事業(IPP)、事業開発・資金調達、アセットマネジメント、個人・法人向け電力小売事業等

<本件に関するお問い合わせ先>

自然電力株式会社 PR 担当 竹田・奥山

TEL: 070-2186-8297(直通)・090-2530-4178(直通)・03-3868-3391

／FAX: 03-3868-2455

e-mail: se-comm@shizenenergy.net